

やまちょうすじ  
高岡山町筋  
土蔵造りフェスタ  
協賛

「高岡・山町ポエム大賞」は、第23回を迎えました。今年も山町ゆかりの詩人、ねじめ正一さんが選者を務めます。みなさんの力作、自信作をお待ちしています。

2026年  
ねじめ正一氏選

# ポエム大賞

第23回  
高岡・山町



作品募集



絵 / 北山知絵子さん

第22回ポエム大賞  
北日本新聞社賞受賞作品

豆州やまきち

つくば開成高等学校静岡校2年

石川 野雅さん

旅路の疲れを癒す熱海の風  
帰りの新幹線に急がされて  
母の声に背中押されながらも  
お土産の選択に心躍らせてた

エスカレーターの先で出会った

豆州やまきちの賑やかな声の中  
料理好きの友と祖母の笑顔を感じ浮かべ  
どんな品を選べばえんやろうと  
悩んでました

人見知りの私が絞り出した勇氣で

美味しそうな干物をみながら

問いかけた

「矯正履歴、まだ残ってるんかな？」って

元美容学生の想いが心に響いたのか

「そう、傷んでるからさ、地毛に」

戻してる途中なのよ、結構伸びたでしょ」

美しいカールに惚れた私

勇氣を出して声かけた

「思いきって切っちゃえよ？」

その言葉が心に届く

「瞬の笑顔が返ってきた

切った髪が軽くなり

新しい風を感じる瞬間

もし会えたら伝えたい

あの日の言葉が力になったかって

決して「瞬の出会いでもなかった

その小さな優しさの火が彼女を包み込み

もし新しい自分を選んでくれるなら

それは私にとっても最高の贈り物

※学校名・学年は受賞当時のものを

## 応募規定

**資格** 全国の小・中・高校生（個人、団体どちらでも可。18歳以下）

**募集作品** 未発表の詩で1人2編まで。題材は自由。家族や日常生活、学校生活、恋や夢、高岡や山町について書いたものなど、自由なテーマでお書きください。

※本大会への応募作は他の公募型コンクールへ応募できません。  
※応募作品の著作権は主催者に帰属します。  
※生成AIを利用した作品の応募は禁止します。  
応募者自身の言葉で書かれた作品のみ受け付けます。

**書き方** 400字詰め原稿用紙3枚以内。郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を明記する。

**応募方法** 郵送・FAX・HPで下記宛先にご応募ください。  
〒933-0911 富山県高岡市あわら町13-50  
北日本新聞社西部本社「ポエム大賞」係  
TEL.0766-22-2226 FAX.0766-25-7775  
HP kitanippon.info/takaoka/yamacho-poem/

**受付期間** 2026年5月1日(金)～9月10日(木) 必着

表彰式  
入賞作品朗読  
講評会(予定)

**日時** 11月22日(日) 午後1時(予定)  
**会場** 富山銀行本店 BOTホール  
富山県高岡市下関町3-1 Tel.0766-21-3535



講師 ねじめ 正一氏

1948年東京都生まれ。81年、処女詩集「ふ」で詩壇の芥川賞といわれるH氏賞受賞。89年、小説「高円寺純情商店街」で直木賞受賞。2004年、絵本「まいごのことり」でひろすけ童話賞受賞。08年、小説「荒地の恋」で中央公論文芸賞受賞。著書に「認知の母にキッスされ」「むーさんの自転車」「みどりとなすな」など。

**発表** 大賞、富山銀行賞、最優秀賞、優秀賞の作品は11月下旬、北日本新聞に掲載するほか、イラストと共に、HPで紹介します。

**賞** 大賞・北日本新聞社賞 1点(図書カード3万円分)  
富山銀行賞 1点(図書カード1万円分)  
小・中・高校で最優秀賞各 1点(図書カード1万円分)  
優秀賞各2点(図書カード5千円分)  
佳作各5点、奨励賞、学校賞

熱心に取り組んで  
いただいた学校に  
学校賞を贈ります。

◆主催 「高岡・山町ポエム大賞」実行委員会  
(富山銀行、土蔵造りのある山町筋まちづくり協議会、まちづくり会社・末広開発、北日本新聞社)  
◆後援 富山県教育委員会・高岡市教育委員会・高岡商工会議所

▶詳しくは  
HPをご覧ください

山町ポエム



■お問い合わせ  
北日本新聞社西部本社  
高岡事業部 Tel.0766-22-2226